

民主島根

2023年
11.19
第1437号

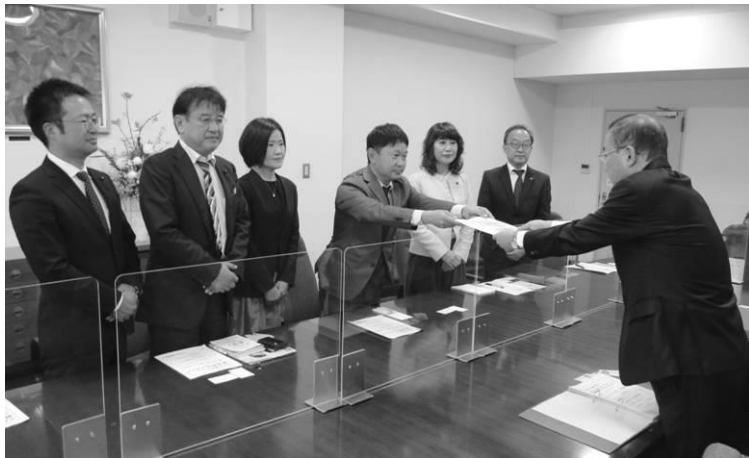
発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

島根原発30キロ圏内 党議員が交流 「原発ゼロ」を実現しよう

大平 衆院比例中国、むらほ 衆院島根1区、福住 衆院島取2区も参加



2号機再稼働ストップへ、交流する大平氏と議員ら（松江市）



松尾副知事(右)に党の「再生プラン」を手渡す大平氏ら（県庁）

中国電力が来年8月に計画している島根原発2号機の再稼働を巡って、日本共産党の大平よしひこ衆院中国ブロック比例予定候補は2日、立地自治体の島根県と松江市、周辺自治体の出雲市、安来市鳥取県、米子市、境港市の共産党県議、市議ら12人と意見交換しました。むらほえりこ衆院島根1区予定候補、福住ひでゆき同鳥取2区予定候補が同席しました。

大平氏は、岸田政権が原発を最大限活用するも選挙の大きな争点だとして「力を合わせて原発ゼロの政治決断を迫ってほしい」と呼びかけました。尾村利成島根県議は2号機の再稼働について「避難計画には実効性はなく、避難することは不

可能」使用済み核燃料を安全に処理・処分する方法もないまま再稼働などあり得ない」と県民の切実な願いを紹介。「原発稼働を続ける限り、処理方法のない核のごみが増え続ける。これ以上、危険な核のごみを増やし続け、将来の世代に押し付けてはならない」と強調

「食料自給率向上を経済再生の柱に」と訴えました。参加者は各議会での論戦状況を報告しました。市谷知子鳥取県議は、島根原発1号機廃止措置計画について、県議会での十分な審査が行われていないと指摘し「共産党議員団として力を合わせて原発ゼロを実現しよう」と訴えました。

大平氏が衆院議員の時に（14年〜17年）に国

3つの改革で
くらしに希望を
日本共産党の
経済再生プラン
30年におよぶ
経済停滞・暮らしの困難を
打開するために

民青県委 松江市内で県代表者会議
民青同盟島根県委員会
は3日、11月24日から
はじまる「第47回全
国大会」に向け、松江市
内で県代表者会議を開き
ました。日本共産党の、
むらほえりこ衆院島根1
区予定候補が来賓あいさ
つしました。

青年の要求に答えられる大きな民青を
民青同盟島根県委員会
は3日、11月24日から
はじまる「第47回全
国大会」に向け、松江市
内で県代表者会議を開き
ました。日本共産党の、
むらほえりこ衆院島根1
区予定候補が来賓あいさ
つしました。

松江市内で県代表者会議
民青同盟島根県委員会
は3日、11月24日から
はじまる「第47回全
国大会」に向け、松江市
内で県代表者会議を開き
ました。日本共産党の、
むらほえりこ衆院島根1
区予定候補が来賓あいさ
つしました。

会質間で取り上げたJR
ローカル線廃止について
も話題が及び、JR芸備
線・木次線の存廃につい
て、松尾副知事は「国が
責任を持って存続・維持
に努めてほしい」と答え、
「党の提案や党県議団の
ご意見も参考にしながら
ら、県民の暮らしを守る
ために一生懸命取り組ん
でいきたい」と述べまし
た。

鼓動
今月一日、厚生労働省から
ラインが届いた。十一月が
「過労死等防止啓発月間」
であることを告げるもの
だった。スマホ画面に踊る「し
ごとより、いのち」の文字。敢
えて漢字表記ではないのが受信
者への配慮かは不明だが、柔ら
かなひらがな文字が醸し出す雰
囲気とは裏腹に、未だ後を絶た
ない過労死、過労自死の残酷な
現実が思われ、苦しかった▼「し
ごとより、いのち」これは過
労自死した広告大手電通社員、
高橋まつりさんの母の手記で明
かされた、娘へのラストメッセ
ージによる。高橋さんは、愛娘
の自死の悲しみ、自身のがん闘
病という過酷さを抱えながら、
長時間労働を防ぐ取り組みを国
に要請。過労死があった企業に
は原因究明と再発防止を要請し
続けた▼まつりさんの死から間
もなく八年。高橋さんの目には、
今なお改善されぬ職場実態と働
き方はどう映っているだろう。
「今欲しいものは睡眠時間」と
書き残し自死した教員。過酷な
働かされ方を強いられ鬱を発症
する労働者。人をそこまで追い
詰める日本社会とは何なのか▼
働き方、働かせ方は「いのち」
そのものに直結している。今す
べきは「しごとより、いのち」
と労働者や企業自身の自覚を求
めるような発信だけではなく、
過労死撲滅のための抜本的対策
を取ることでないか。労働環境
を憂うだけでは済まない今を
生きる我々にも、すべきことが
あるはずだ▼日本共産党の「経
済再生プラン」は、政治の責任
で働き方を正し、処遇改善を行
う改革を第一の柱とする。過労
死を生み出す異常な長時間労働
をあらゆる労働分野からなく
す。その声を共に上げたい。(江)